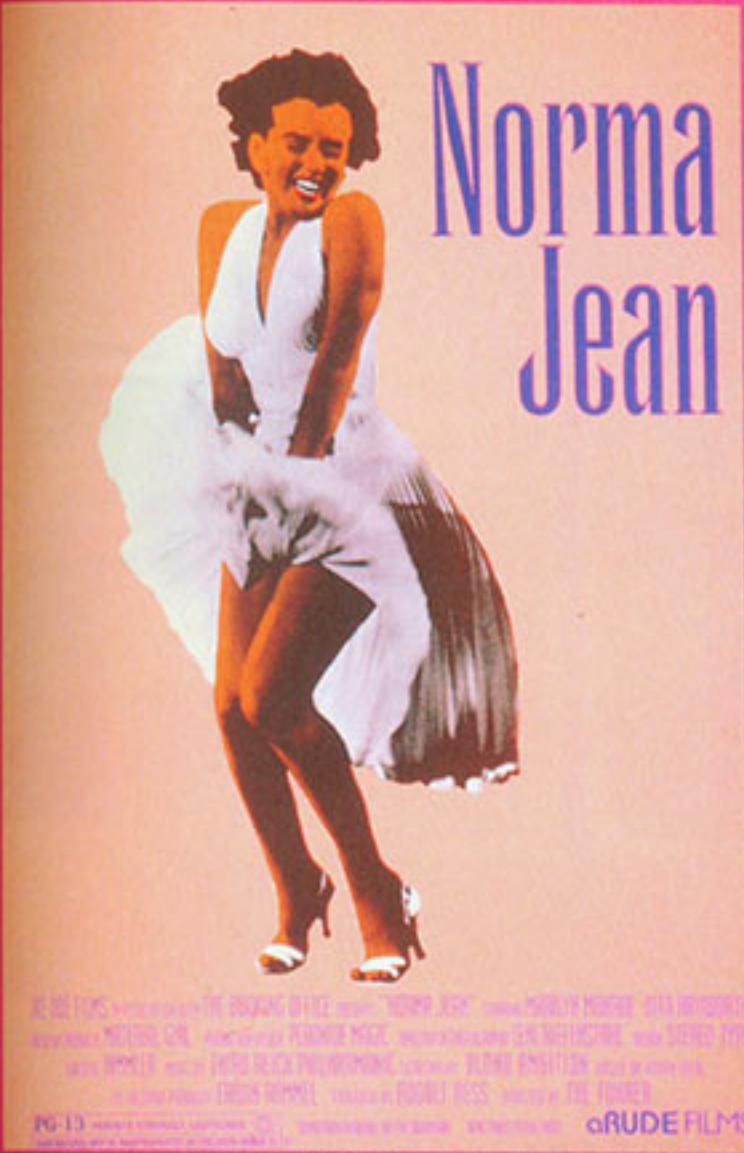


# Iké Udé

カバーガール：イケ・ウデのこと

文=曾根 裕



NORMA JEAN from CELLULOID FRAMES Series/Courtesy of WESSEL O'CONNOR GALLERY



VOGUE BAMBINI from the COVER GIRL Series



G.Q. from the COVER GIRL Series



WAPER'S BAZAAR from the COVER GIRL Series



VOGUE from the COVER GIRL Series



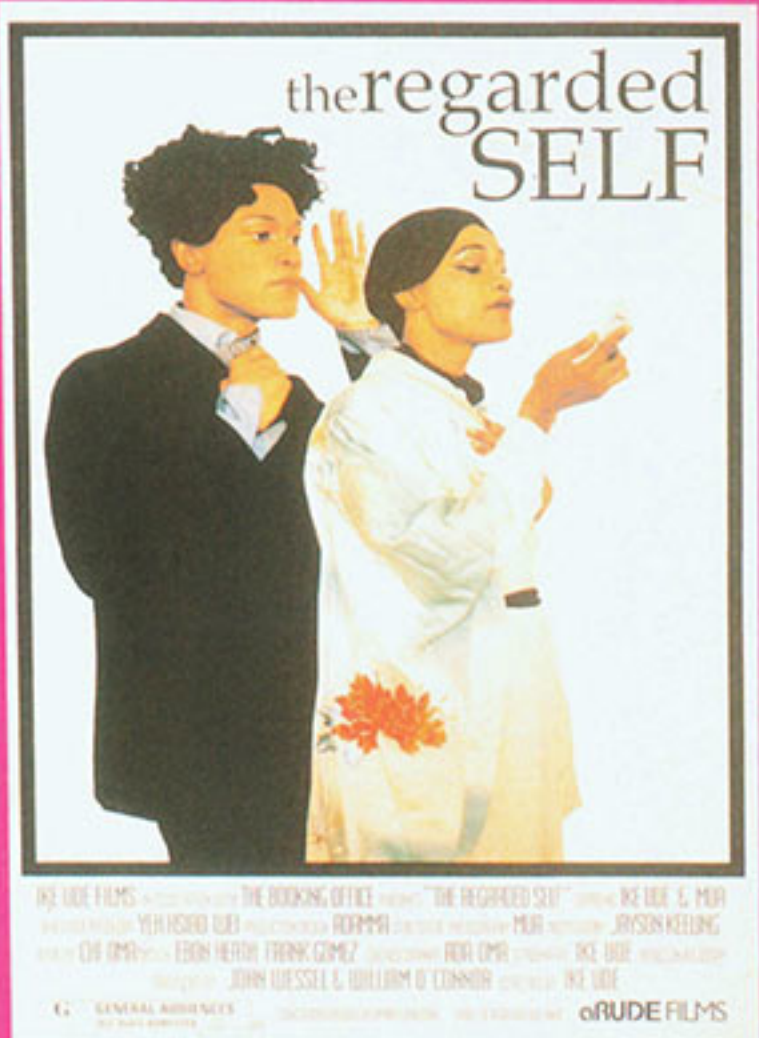
COSMOPOLITAN from the COVER GIRL Series



HOUSE BEAUTIFUL from the COVER GIRL Series



NIGERIAN VOGUE from the COVER GIRL Series



THE REGARDED SELF from CELLULOID FRAMES Series/Courtesy of WESSEL O'CONNOR GALLERY

コペンハーゲンでの展覧会で初めてイケに会った。まず驚いたのは彼の髪型で、それはこれまでに見たこともない、ミッキーマウス状のドレッド。イケは気取ってフランスパンにバターを塗りながら、「プリンセス・雅子はもっと表に出たほうがいい」と言った。

イケは、17年前、ナイジェリアからNYに渡った。この何年か、「COVER GIRL」というシリーズをずいぶん続けている。このシリーズでは、〈ヴォーク〉や〈ハーバース・バザール〉、〈コスモポリタン〉、〈GQ〉、〈ミラベル〉、〈ハウスビューティフル〉などのファッション誌、一般誌のカバーにカバーガール・イケがいかにもその雑誌にふさわしいスタイルで登場する、というもので、ファッションナブルな彼にはまったく似つかわしい。イケ型のヘアスタイルをした子どもが三輪車に乗っている〈ヴォーク・バンビーニ〉もある。NYでは、ファッション・ビデオに出演などもしているらしい。

「COVER GIRL」は単なる変身ものではなく、既成の一主にファッションにかかわる一雑誌の表紙に入り込んでいる。イケのやっていることは、アイデンティティ探しとか広告に代表されるメディアへの批判などではなく、ファッションナブルな黒人という自分の、ポジティブな未来の可能性についてのしごとなのだと思う。

Future Perfect (P73参照) というヴィジョンは、イケと話しているときに生まれた。

ある夜中、みんながゲイ・クラブに繰り出しているとき、イケを連れて〈コペンの70年代のカトマンズ〉と言われる、クリスチانياに行った。イケはとても喜んでいて、買い物すぎて帰りのタクシー代がなくなった。僕もなくなったので、スペイン人のはげに払わせることに決めて、われわれはここにこして市中のホテルへ帰った。

今度、香港で撮るビデオのメインのアクターの一人をイケにしようと思ったのは、そのときだ。